

ニユ^{News}スレタ^{Letter}

2025.12
44

公益社団法人 大分被害者支援センター 広報誌 2025年12月発行 発行責任者／千野博之



【大分県杵築市・るるパーク(大分農業文化公園) 令和7年10月9日撮影】

巻頭言「警察による犯罪被害者支援について」大分県警察本部警務部広報課 犯罪被害者支援室長 川野 恭子	P 2
令和6年度決算報告 令和6年度事業報告 令和7年度役員の選任	P 3
令和7年度事業計画 犯罪被害者支援の日 チャリティーバザー 大分県警察 ふれあいポリスフェスタ 2025	P 4
大分大学 開放祭 大分刑務所 矯正展 ヒューマンフェスタ 2025 おおいた	P 4
犯罪被害者支援講演会 全国犯罪被害者支援フォーラム 2025	P 5
賛助会員募集 寄付金付自動販売機・募金箱設置のお願い	P 6
センターの運営を支えてくださる皆様	P 7
ホンデリング・プロジェクト イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン 編集後記	P 8



大分県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 大分被害者支援センター
相談電話:097-532-7711 月～金 9時～20時





警察による犯罪被害者支援について

大分県警察本部警務部広報課

犯罪被害者支援室長 川野 恭子

公益社団法人大分被害者支援センターの皆様方におかれましては、平素より犯罪被害者等に寄り添った細やかな支援への取組を行っていただいていることに対しまして、心より感謝申し上げます。

私が警察職員となったのは、今から30年以上前の平成5年になりますが、この間、治安情勢や警察を取り巻く状況は随分変わってきたと感じます。県下の治安情勢は、刑法犯認知件数は平成15年をピークに減少しており、令和4年には過去最少となったものの、令和5年以降は増加に転じており、県民が大きな不安を抱く殺人・強盗等の凶悪な犯罪も依然として発生しています。

警察職員となって32年余りになりますが、本年4月から初めて犯罪被害者支援の業務に携わらせていただき、まだ短い期間ながらその重要性を改めて痛感するとともに、法律や条例等によりその制度が充実強化されてきているとはいえ、犯罪被害者等の支援に関しては、まだまだ課題が山積みであると感じているところです。

平穏な日常生活を送られている方が、ある日突然、図らずも事件や事故に巻き込まれ、ご自身が身体にも心にも深い傷を負ってしまったり、場合によっては命を落とされてしまう。あるいは事件や事故により、ご家族やご友人といったかけがえのない大切な人を傷付けられ、あるいは失い、その日から人生が一変してしまう。このような方々は、今も昔もいらっしゃいます。そのご心痛は計り知れないものですが、一方で、いつ誰が当事者となるか分からない、誰の身にも起こり得ることであります。

このような犯罪被害者等の計り知れない程の身体的又は精神的な苦痛や高額な医療費、収入の途絶等による経済的なご負担に加え、周囲の無理解によるご労苦や将来にわたるご不安等、犯罪被害に遭われた方の様々な苦難は、その被害に遭われた瞬間から始まります。

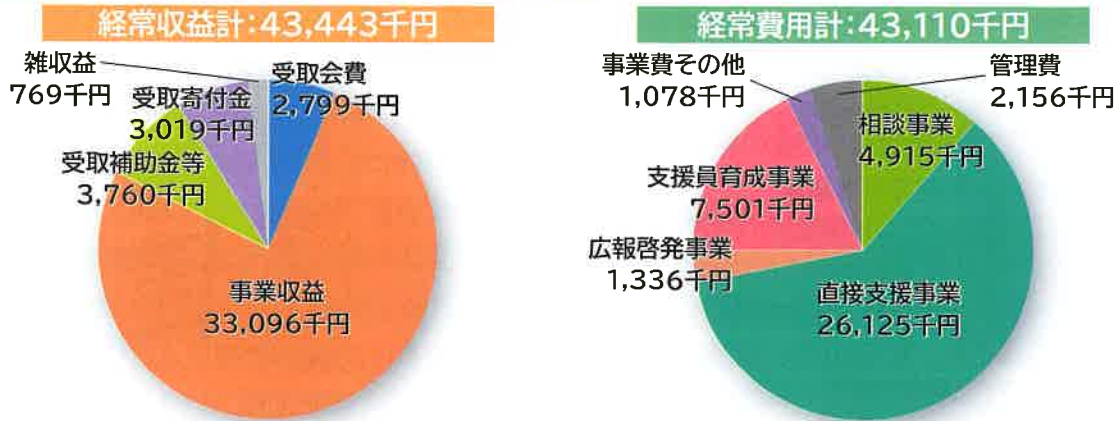
警察は、犯罪被害者等の抱える深い悲しみや悔しい思いに応えるため、全力をあげて捜査を行いますが、それと併せて犯罪被害者等に対して必要な途切れない支援を行うことも警察の重要な責務と考えています。

犯罪被害者等支援につきましては、令和5年6月に開催された国の「犯罪被害者等施策推進会議」を受け、「地方における途切れない支援の提供体制の構築」等の各種犯罪被害者等支援施策の充実・強化に向けて関係機関・団体において様々な取組が進められているところであり、大分県では、犯罪被害者やそのご家族の多様なニーズに応じた途切れのない支援を実現するために、本年4月から、県が中心となり多機関ワンストップサービスの運用が開始されるなど、これまで以上に被害者等に寄り添った、きめ細やかな支援の提供体制が構築されているところです。

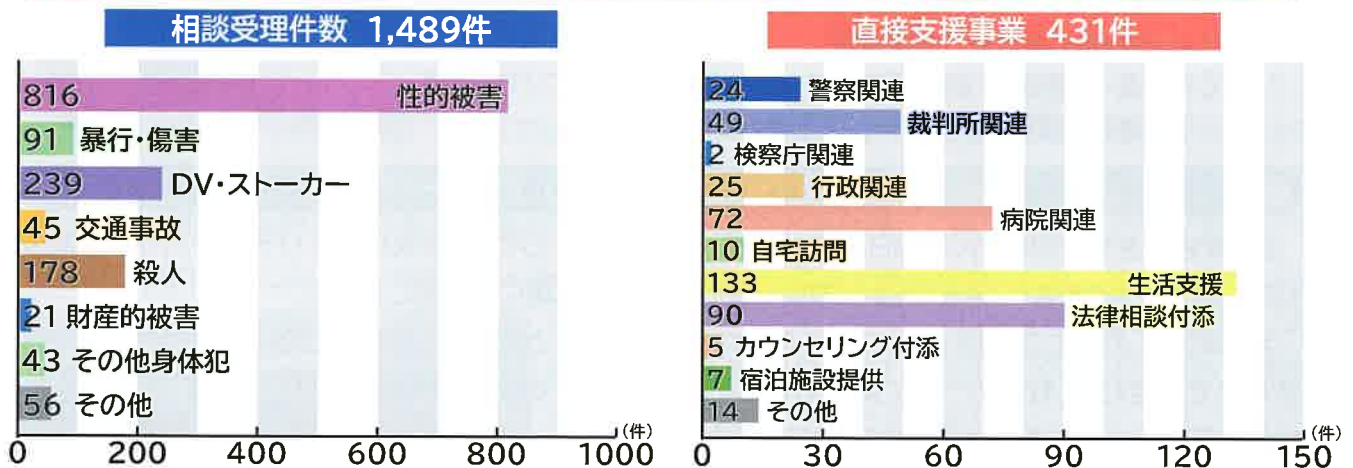
警察としては、犯罪抑止により被害者・加害者を少しでも減らすのはもちろんのこと、今後も公益社団法人大分被害者支援センターの皆様はじめ、関係機関・団体としっかりと連携して、犯罪被害者等の皆様へきめ細やかな支援を実施すると共に、県民の皆様に対する広報啓発活動等を通じて、犯罪被害者等への支援制度への理解を広めていきたいと考えています。



令和6年度決算報告



令和6年度事業報告



令和6年度の相談受案件数は1,489件でした。性的被害が最も多く、次いでDV・ストーカー、殺人が多くなっています。直接支援事業は、弁護士法律相談の付き添いや、自宅で被害に遭った、加害者に住所を知られているなどの理由で転居が必要な方の引っ越しの手伝いなど、生活支援が増えています。

令和7年度役員の選任

令和7年度第1回通常総会において、役員を選任しました。選任された役員は以下の方々です。

役職名		氏名	所属先及び職名
理事	理事長	千野 博之	弁護士法人河野・千野法律事務所 弁護士
	副理事長	三井 嘉雄	三井嘉雄法律事務所 弁護士
		後藤 尚三	SHO後藤法律事務所 弁護士
		関根 剛	大分県立看護科学大学教授 臨床心理士
		安部 康子	安部康子司法書士事務所 司法書士
	理事	中村 廣光	大分メンタルヘルスネット代表 臨床心理士
		山口 直子	大分県公認心理師協会副会長 公認心理師・臨床心理士
		森脇 宏	森脇・田中法律事務所 弁護士
		貞永 明美	大分県医師会常任理事 貞永産婦人科医院院長 医師
		原尻 みどり	星生クリニック理事 薬剤師
		岡田 壮平	岡田法律事務所 弁護士
		寺田 豪淳	両子寺副住職 僧侶
	監事	宇都宮 妙	たえ法律事務所 弁護士
		岩尾 隆志	岩尾隆志税理士事務所 公認会計士・税理士



令和7年度事業計画

- 1 犯罪被害者等に対する電話相談及び面接相談
 - ◇9:00～20:00 月～金曜日
 - ◇祝日及び12月29日から1月3日を除く
 - ◇弁護士、臨床心理士等専門家の紹介
- 2 犯罪被害者等への直接支援事業
 - ◇警察署・検察庁での事情聴取の付き添い
 - ◇裁判所、市役所、病院等への付き添いや自宅訪問等
- 3 犯罪被害者等の支援に関する広報及び啓発活動事業
 - ◇街頭広報活動 毎月第2または第3金曜日
 - ◇毎月11日 イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン
 - ◇10月5日 犯罪被害者支援の日キャンペーンチャリティーバザー
 - ◇11月1日～12月1日 犯罪被害者等支援広報啓発強化月間 関係機関と連携した街頭活動を実施
 - ◇11月23日 犯罪被害者支援講演会
- 4 相談員・支援員の養成及び研修事業
 - ◇相談員・支援員への継続研修及び
 - ◇全国被害者支援ネットワーク等主催の研修参加



犯罪被害者支援の日 チャリティーバザー

『犯罪被害者支援の日(10月3日)』キャンペーンの一環として、毎年秋にチャリティーバザーを開催しています。今年度は10月5日(土)、ガレリア竹町ドーム広場にて開催しました。

当日は多くの方にご来場いただき、午前11時の販売開始と同時に、お目当ての品や掘り出し物を探す方々にぎわい、好評のうちに終了しました。また、会場では、ボランティアの高校生による募金活動も行われました。

バザーの収益金461,977円は、犯罪被害者支援活動のため、大切に役立てさせていただきます。物品をご提供いただいた方々、お買い上げいただいた方々、ありがとうございました。



大分県警察 ふれあいポリスフェスタ 2025

11月2日(土)午後1時～午後4時、祝祭の広場にて「大分県警 ふれあいポリスフェスタ」が開催されました。鑑識作業体験、白バイ・パトカー乗車体験など、警察官の業務への関心や理解を深める体験・展示ブースが設けられ、大分被害者支援センターも会場の一角で広報・募金活動を行いました。

大分大学 開放祭

11月3日(日)、大分大学「開放祭」にて、広報・啓発活動を行いました。キャンパスを訪れた方々に、「万一自分や身近な人が犯罪被害に遭い、困った時には、一人で悩まず相談を」と呼びかけました。また、チャリティーバザーにご提供いただいた物品の一部の販売、募金活動も行いました。



大分刑務所 矯正展

11月3日(日)、大分刑務所で開催された「矯正展」にて、広報・啓発活動を行いました。チャリティーバザーにご提供いただいた物品の一部を販売し、併せて募金活動を行いました。「矯正展」は、法務省が主唱する「社会を明るくする運動」の一環として毎年開催されています。

ヒューマンフェスタ 2025 おおいた

12月4日～10日は人権週間です。11月22日(土)、ガレリア竹町ドーム広場にて「ヒューマンフェスタ 2025 おおいた」が開催されました。犯罪被害者の人権について理解を深めてもらうため、リーフレット『知ってください 犯罪被害(二次的被害)』などを配布しました。



犯罪被害者支援講演会

11月23日(日・勤労感謝の日)、アイネス大会議室にて犯罪被害者支援講演会を開催しました。

第一部の講演は「飲酒運転事故による悲惨さとその後の苦悩」。

福岡から大上^{おおがみ}かおりさんをお招きし、お話ししていただきました。大上さんは、「福岡海の中道大橋飲酒運転事故」の被害者です。

平成18(2006)年8月25日夜、福岡市東区「海の中道大橋」において、一家5人が乗車した乗用車が、飲酒運転の乗用車に追突され、約15メートル下の海に転落しました。同乗していた4歳の長男^{ひろあき}紘彬ちゃん、3歳の次男^{ともあき}倫彬ちゃん、1歳の長女^{さあや}紗彬ちゃんの3人が亡くなり、大上さんも車外に投げ出され負傷しました。



この事件をきっかけに飲酒運転やひき逃げに対する厳罰化の気運が高まり、平成19(2007)年9月の道路交通法の改正につながり、悪質な飲酒運転やひき逃げの罰則が強化されました。



大上さんは現在、教育関係の仕事の傍ら、飲酒運転のない社会を目指して講演活動をされています。



講演では、事故後、自責の念に苦しみ、社会との接触を断とうとしたこと、自宅の外観や氏名が報道され誹謗中傷の手紙が送られてきたこと、刑事裁判前に弁護士をつけた方がいいと新聞記者から助言を受け、裁判やマスコミ対応などを弁護士に任せたこと、カウンセリングを受けて救われたこと、3人のお子さんを失った後に産まれたお子さんが支えになったことなど、19年間の経験を語ってくださり、同じ被害者家族であっても、求めるものや考え、立場はそれぞれ異なり、一人ひとりに寄り添った支援が必要であると訴えました。



加害者は懲役20年の刑が確定し服役しています。大上さんは、加害者について、「自分の罪に向き合い、苦しむことができる人間であってほしい」、「もし、謝罪したい、花を持って行きたいと言うのなら、受け取る」と話されました。

第二部は「いやしのコンサート」。

地元大分で活躍中の6人組バンド「^{ディア} ^{フレンズ} DEAR FRIENDS」から、森進一郎さん(ギター・ボーカル)、御手洗宏昭さん(ピアノ)、立花富昭さん(ベース)の3名が駆けつけ、全7曲を演奏しました。

ボーカル・森さんのやわらかくあたたかみのある澄んだ歌声とギター・ピアノ・ベースのハーモニーが流れると、会場はおだやかな空気に包まれました。

全国犯罪被害者支援フォーラム 2025

10月17日(金)、東京都内にて「全国犯罪被害者支援フォーラム 2025」が開催され、大分被害者支援センターからは3名が参加しました。今回のテーマは「すべての被害者を『ひとりにしない』支援」です。

最初に犯罪被害者による講演が行われ、「京都アニメーション放火殺人事件」のご遺族が登壇されました。スクリーンにはアニメーターだった娘さんが生前描いたイラストが次々と映し出され、突然人生を断ち切られた娘さんの無念さが伝わってきました。

基調講演、シンポジウムの模様は各県の被害者支援センターにオンラインで同時配信され、大分では6名の職員が視聴しました。

また、翌10月18日(土)から19日(日)の2日間にわたり、「全国被害者支援ネットワーク 秋期全国研修会」が開催されました。18日は分科会、19日は全体会、表彰式が行われました。「全国犯罪被害者支援フォーラム 2025」に参加した3名に加え、支援室長が分科会講師として参加しました。



賛助会員を募集しています

私たちの活動は、皆様からお預かりする賛助会費・ご寄付により支えられています。

一緒に被害者支援センターを支えてくださる賛助会員を募っています。定期的・継続的なご支援でなくても、随時ご寄付を承っております。金額や回数は自由です。なお、賛助会費・寄付金は税制上の優遇措置の対象となります。

振込先

① 大分銀行 大分駅前支店 普通預金 5256165

こうえきしゃだんほうじん おおいたひがいしゃしえんせんたー りじちよう ちの ひろゆき
[口座名義]公益社団法人 大分被害者支援センター 理事長 千野 博之

② ゆうちょ銀行 01730-3-111326

こうえきしゃだんほうじん おおいたひがいしゃしえんせんたー
[口座名義]公益社団法人 大分被害者支援センター

※ゆうちょ銀行は専用振込用紙がございます。

事務局までご連絡いただけましたら、振込用紙をお送りいたします。

年会費

法人会員…1口 10,000円 個人会員…1口 3,000円

※法人・個人いずれも、何口でも構いません。

ご寄付

金額を問わず、随時受け付けております。

寄付金付自動販売機・募金箱設置のお願い

被害者支援活動の一層の充実をはかるために、寄付金付自動販売機・募金箱の設置をお願いしております。寄付金付自動販売機・募金箱は、被害者支援センターの存在を知っていただくきっかけにもなります。

趣旨に賛同し、設置していただける事務所・施設・団体等を広く募集しています。事務局までご連絡いただけましたら、説明にお伺いいたします。お電話またはメールにてお問い合わせください。



寄付金付自動販売機の設置

① 新規に寄付金付自動販売機を設置していただく方法

② 既存の自動販売機を寄付金付自動販売機に変更していただく方法

①、②とも、飲料の売り上げ利益の一部を寄付金としていただく協定書を締結していただきます。

寄付金付自動販売機には「犯罪被害者支援寄付金付自動販売機」であることを表示し、定期的に寄付金額をお知らせいたします。

募金箱の設置

施設・店舗・事業所内の、来客等が出入りし、目につきやすい場所(受付カウンター、レジ横等)に募金箱を設置していただきます。

募金箱の回収・交換を定期的に行い、いただいた金額をお知らせいたします。また、ご連絡いただければ随時回収・交換に伺います。

新しいデザインの募金箱ができました。旧デザインの募金箱と順次入れ替えを行っております。旧デザインの募金箱(本体が緑色で上部に人形が載っています)を設置していただいている場合は、お手数ですが、ご一報いただけましたら、交換にお伺いいたします。





センターの運営を支えてくださる皆様

当センターの活動は、賛助会員の皆様、ご寄付をくださる皆様のあたたかいご支援により支えられております。ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

◆法人会員◆

JAIA 大分県本部	大分総合警備管理株式会社	公益社団法人 大分県薬剤師会
JX金属精錬株式会社 佐賀関精錬所	大分中央地区 防犯協会連合会	公益社団法人 全日本不動産協会 大分県本部
阿部建設株式会社	大分東自動車学校	合同会社 ROAD-ONE 花風道
岩尾株式会社	学校法人 後藤学園	高齢者総合福祉施設 しおさい
臼杵運送 株式会社	学校法人 潤野学園 富士見が丘こども園	社会福祉法人 大分いのちの電話
一般財団法人 大分県自動車会議所	株式会社 岩尾洋装店	社会福祉法人 偕俸社
一般財団法人 三重自動車学校	株式会社 オーイーシー	社会福祉法人 白梅福祉会
一般社団法人 大分県銀行協会	株式会社 大分カード	社会福祉法人 清風会 特別養護老人ホーム 温水園
一般社団法人 大分県警備業協会	株式会社 菅組	社会福祉法人 三重福祉会 すがおこども園
一般社団法人 大分県産業資源循環協会	株式会社 セルモ 大分支社	社会福祉法人 三重福祉会 ひがしこども園
一般社団法人 大分県指定自動車教習所協会	株式会社 大建設	損害保険料率算出機構 大分自賠責損害調査事務所
一般社団法人 大分県バス協会	株式会社 大商	太平洋セメント株式会社
一般社団法人 豊後高田市医師会	株式会社 高山活版社	谷川建設工業株式会社
医療法人 永槻会 つくみクリニック	株式会社 トキハインダストリー	特別養護老人ホーム 紫雲荘
医療法人 光和会 ひなた女性クリニック	株式会社 友岡建設	特別養護老人ホーム 緑の園
医療法人 セント・ルカ	株式会社 永富調剤薬局	トヨタエルアンドエフ大分
医療法人 大生会 衛藤外科	株式会社 中津急行	中津総合ケアセンター いずみの園
医療法人 藤本育成会 大分こども病院	株式会社 中津留組	野津運送株式会社
大分県勤労者医療生活協同組合	現代建設株式会社	弁護士法人 アゴラ
大分県建設業協会	光伸ガス株式会社	弁護士法人 いつき法律事務所
大分県 自動車販売店協会	公益財団法人 大分県交通安全協会	山口産業株式会社 亀の井自動車学校
大分自動車学校	公益財団法人 大分県防犯協会	有限会社 功陽商事
大分商工会議所	公益社団法人 大分県宅建物取引業協会	有限会社 古山乳業

◆個人会員◆

赤尾 郁馬	宇津宮 隆史	北山 実香子	生野 啓介	二宮 晴志	松尾 俊和
芦刈 宗治	江藤 龍治	木下 光一	瑞倉寺	秦野 晃郎	松田 健太郎
阿部 孝海	大津 三郎	吉良 克彦	園田 正和	濱内 優誠	三井 俊夫
安部 晴夫	小野 幸二	工藤 慎二	高崎 京子	濱田 映	森 浩一郎
粟津 直芳	小野 淳哉	財前 ひとみ	高橋 秀聡	藤井 等	淀 啓次郎
安東 敦子	小野 尚	酒井 摩実	高橋 政彦	藤崎 薫子	
安藤 芳枝	甲斐 豊大	佐々木 盛二	田原 和幸	藤澤 幸児	
一原 聡	梶原 宏治	佐藤 一彦	都築 員守	藤野 哲郎	
伊藤 寿和子	河野 明	佐藤 俊介	中島 寿雄	堀 宏明	
井上 隆	北山 雅一	下川 逸代	新名 美和	松尾 孝一	

◆寄付◆

医療法人 藤本育成会	大分県警察			
大分県遊技業協同組合	警務部	刑事部	警備部	中津警察署
大分中央ロータリークラブ	総務課	刑事企画課	警備企画課	玖珠警察署
石川 豊成	広報課	捜査第一課	外事課	日田警察署
岩尾 隆志	会計課	捜査第二課	警備運用課	竹田警察署
河村 真貴	警務課	組織犯罪対策課	機動隊	豊後大野警察署
清原 順子	厚生課	鑑識課	大分県警察学校	佐伯警察署
倉橋 公生	情報管理課	科捜研	大分中央警察署	臼杵津久見警察署
永松 徳和	留置管理課	交通部	大分東警察署	
永松 代里子	生活安全部	交通企画課	大分南警察署	
松田 典子	生活安全企画課	交通指導課	別府警察署	
三重野 恭子	地域課	交通規制課	杵築日出警察署	
	人身安全・少年課	運転免許課	国東警察署	
	生活安全捜査課	交通機動隊	豊後高田警察署	
	サイバー犯罪対策課	高速道路交通警察隊	宇佐警察署	

《敬称略》

ご芳名掲載をご了承いただいた方のみ、順不同で掲載させていただいております。万一、記載漏れ、誤字脱字等の不備、また、掲載可否の変更がございましたら、お手数ですが事務局までご一報くださいますようお願いいたします。

※令和6年4月1日～令和7年10月31日納入分



ホンデリング・プロジェクト

ご自宅や職場に眠っている書籍、CD、DVD、ゲーム機、ゲームソフト等の売却代金を被害者支援に役立てることができます。

右記QRコードから直接お申込みフォームにアクセスできます。QRコードが利用できない場合は、「ホンデリング」で検索してください。



買い取りできない物(査定対象外)もありますので、ご注意ください。ISBN(書籍の裏表紙に記載されている番号)がない書籍は対象外です。個人出版、コンビニコミック等も対象外となります。2010年以前に出版された古い書籍は、一部の専門書を除き、値段がつかない場合が多いです。査定額が0円の書籍は、古紙回収に回ってしまいます。規格番号(CD・DVDの背表紙に記載されている番号)がない、再生できない、ケースがないCDやDVD、起動できないゲーム機やゲームソフトも買い取り対象外です。



事前に査定額がわかる「おためし査定」(<https://www.valuebooks.jp/estimate/guide>)が便利です。



●イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン●

毎月11日、イオングループのお店でお買い物をすると、黄色いレシートが発行されます。

店頭『大分被害者支援センター』の投函BOXに黄色いレシートを投函していただくと、レシート合計金額の1%相当のイオンギフトカードが当センターに寄贈されます。ギフトカードは被害者支援活動に必要な物資等の購入に充てられます。

イオングループのお店でお買い物をされる際は是非ご協力をお願いいたします。

編集後記

「大分県警察 ふれあいポリスフェスタ」(p.4)での一コマ。三連休中の日曜日、大分市の「祝祭の広場」では、抜けるような青空の下、スタンプラリーや県警音楽隊ミニコンサート等が開催され、大勢の家族連れでにぎわっていました。

募金箱を抱え会場内を歩いていると、親御さんから渡された募金を小さな手で握りしめたお子さんが駆け寄ってきて、「はい!」と箱に入れてくれました。「ありがとうございます!」と声をかけると、お子さんはにっこりほ笑んで走り去り、見送る職員も思わず笑顔に。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

あなたを決してひとりにはしない

大分県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人 **大分被害者支援センター**

〒870-0037 大分県大分市東春日町1番1号

相談専用電話: 097-532-7711

事務局電話/FAX: 097-532-7776

メール: info@ovsc.jp ホームページ: <http://www.ovsc.jp>

